

# スピリチュアル物語

## 125話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

### 魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

トランスマリOTT内スターボックス(要予約):1時間 \$70

メール相談:(要予約):majyotomoe@gmail.com \$22/1件(Paypal)



「過去と未来を切り離すとは、過去の経験の中にある成功の可能性という光の種を未来に向けて「今」植え、その種に闇という毒を与えずに、希望というお水を与え未来に光の花を咲かすこと、というのは何となく解りましたが、光の種はどうやって見付けるんですか?」というマジョリアルの質問に、マグワートが「それは、過去を反省することじゃよ」と答えると、「反省?そんなネガティブなことしていいのかい?」とウィザットが口を挟む。「いやいや、君は後悔と反省を取り違えておるのかも知れんぞ。後悔と

反省は、似てはいるが全くの別物じゃ。後悔は、過去を引き摺りただクヨクヨと思ひ悩むこと、または過去をジャッジして自分や他者にダメ出しし、ダメだった事柄に固執し悲嘆に暮れることじゃが、反省とは、例え自分にとってウエルカムな結果ではなかったとしても、良い悪いや誰のせいかを追及し批判するのではなく、その時の自分の思考や感情、言動と真摯に向き合い、その中で、好ましい自分だけではなく、ダメだった自分も、自分が引き寄せた人々や状況も、更には不可抗力と見えることさえも、そしてそれに伴

う結果も、全てを自分の人生として魂レベルでまず受け入れ、“変えられないウエルカムじゃない過去”の続編の様に覚えてしまっている未来を、“変えることが出来るウエルカムな未来”にするべく、精査・分析し、そこで得た改善点を未来に活かそうとするスタンスを持つことじゃよ。そのスタンスこそが光の種と言える」



★これまでのお話(1~124話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

[www.majotomoe.com](http://www.majotomoe.com) 12月18日号につづく